

26

げつようび

ぜったいでしのやくわりをする レムナント

使徒
19章8節

それから、パウロは会堂に入って、三か月の間大胆に語り、神の国について論じて、彼らを説得しようと努めた。

レムナントのパウロは、八日目に割礼を受けたイスラエル民族のユダヤ人でした。ベミヤミン部族ですから王族であり、今でいえば国会議員といえる、サンヘドリンの議員でした。律法では宗教学者という意味のパリサイ人でした。また、その時代にガマリエルという最高の学者の弟子として最高の学閥に属していました。世界最強の国、ローマの市民権も持っていました。しかし、パウロは、すべての背景をちりあくとするほど、ただ福音で結論が出た伝道者でした。パウロは福音を守るためにレムナントがどれくらい重要なのか知っていました。それゆえ、会堂に隠された絶対弟子の役割をするレムナントを探して立てて、ユダヤ人とローマを福音化しました。

私はレムナントとしてパウロのように、ただ福音の奥義を持っています。これは、この時代を生かす残りの者、どんなわざわいでも残った者、どんな迫害と患難でも残る者、絶対弟子を探して残していく者という意味です。今日、私が先にパウロのような絶対弟子の役割をできることを祈りましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。福音の契約を持っているレムナントである私を通して現場を生かす教会とRUTCが回復されますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

聖書には自分が神様の前で福音をもった絶対弟子の役割をしたパウロの告白が書かれています。その告白をなぞって書いて私もパウロのように信仰の希望を持つように祈りましょう。

しかし、私にとって得であったこのようなものをみな、私はキリストのゆえに、損と思うようになりました。それどころか、私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損と思っています。私はキリストのためにすべてのものを捨てて、それらをちりあくとと思っています。それは、私には、キリストを得、また、キリストの中にある者と認められ、律法による自分の義ではなくて、キリストを信じる信仰による義、すなわち、信仰に基づいて、神から与えられる義を持つことができる、という望みがあるからです。

ペリピ3章7～9節のみことば

きょうのでんどう

会う人

準備する資料

レムナントうんどう

マタイ
28章 19～20節

それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。

多くの人が未来への不安と心配の中を生きています。そのため未来が知りたくて、占い師や霊媒師を訪ねることがあります。そのような人々の中には、多くのお金を出して占ってもらったり、お祓いをお願いしたりする人がいます。または、自分が精一杯がんばった将来を守ってもらおうと宗教を信じたり、偶像崇拜をしたりします。エリートや成功をした人々も同じです。そのような中で、3団体（ニューエイジ、フリーメイソン、ユダヤ人）は、瞑想運動を伝えながら、霊にとりつかれるための運動をしています。その背後にはサタンがいます。サタンはそのような文化によって政治、経済に入り込んで、世界の一流組織を掌握し始めました。

このとき、神様が世界を生かすレムナント運動の主演として、福音を持ったレムナントを呼ばれました。神の子どもたちの権威と身分を味わいながら、福音の契約を持って祈りましょう。聖霊が力をくださり、世界を生かす証人として導かれるでしょう。そうすれば、主の御使いを送って助けてくださり、暗やみの権威を縛ってくださいます。このすべては神様がどこでもともにおられるという証拠です。この証拠の契約を堅く握って、まことのレムナント運動に挑戦しましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私にくださった尊い福音を多くの人に答えとして伝えるように導いてください。レムナント運動の主演となることができるように力をください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いろを
ぬろう

今年開かれた第21次レムナント大会でみんながひとつとなってレムナント運動を考えました。下のロゴに色をぬりながら受けたみことばをもう一度整理して黙想しましょう。



1講：問題—人生作品

2講：時代を変える技能作品

3講：福音と伝道人生作品

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

なりたつ いのりに むかった けっしん

ダニエル
10章12節

彼は私に言った。「恐れるな。ダニエル。あなたが心を定めて悟ろうとし、あなたの神の前でへりくだろうと決めたその初めの日から、あなたのことばは聞かれているからだ。私が来たのは、あなたのことばのためだ。」

神様は24時、私たちとともにおられます。レムナントは、この事実を本当に信じて味わうことが最も重要です。味わうということは、神様が私たちとともにいるために送られたイエス・キリストのなさったことが記録されたみことばを毎日黙想することです。そのための祈りが一番良い祈りです。

イエス様はキリストの働きをなさったという証拠として、十字架で死んで三日目に復活されました。キリストの意味は「油注がれた者」です。キリストは、神様に会うまことの預言者（ヨハネ 14:6）罪と死の原理から解放するまことの祭司（マルコ 10:45）サタンのしわざを打ちこわすまことの王（1ヨハネ 3:8）の働きをすべてなさった方です。この契約を覚えながら、目に見えるすべてを祈りにつなげる練習をしましょう。

そうすれば、自然に考えが祈りにつながるので、見ることも、聞くことも、すべて祈りにつながります。息をするのも祈りにつながります。いまは、難しいかもしれませんが、しかし、はじめて祈る瞬間から、私たちの祈りを聞いてくださる神様が、なりたつ祈りを味わうように導かれるでしょう。祈りをやめないようにしましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。すべてのことを祈りにつなげて24時間神様とともにいる奥義を味わう恵みをください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ちょっと
きゅうけい

なりたつ祈りをするレムナントのすがたを確認して、次のページから、下の絵に合うものをはりましょう。私は祈りをどのようにするのか、考えましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料



しんでんけんちく

れきだい
I 歴代
しょう せつ
29 章 14 節

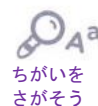
まことに、わたしは何者なのでしょう。私の民は荷者なのでしょう。このようにみ
ずから進んでささげる力を保っていたとしても。すべてはあなたから出たのであ
り、私たちは、御手から出たものをあなたにささげたにすぎません。

神様が神の子どものために、時代ごとに礼拝を守る場所をくださいました。エジプト時代には、何も無い老人モーセを呼んでイスラエルを連れて出て幕屋運動をする機会を与えられました。これは、すべての偶像を防ぐ時刻表でした。ペリシテ時代には、幼いダビデを呼んで、暗やみを打ち砕く神殿運動を約束としてくださいました。ダビデは、この機会をのがしませんでした。ローマ時代には、すべての地域に偶像がたてられていました。しかし、神様は初代教会とパウロを通して教会をたてられました。神様は、この働きに重要な祝福を隠しておられました。

いま くら ぶんか しゅうあく じせだい じだい かみさま
今は暗やみ文化が掌握した次世代わざわい時代です。このとき、神様がこのわざわ
いを防ぐ教会を回復するように私たちを選ばれました。それと同時に、多くの人がい
やされる教会と、霊にとりつかれるための冥想運動を防ぐ教会も必要です。また、
びょうき ひと ふくくん そな せいこう
病気になった人がよくなること、福音によって備えられているまことの成功をすること、また、ぜんせかい たみんぞく はい きょうかい ひつよう
と、また、全世界の多民族が入ることができる教会も必要です。

このように、^{おお}多くの^{しゅくふく}祝福^{じゅんぴ}を^{かみさま}準備^{きかい}された^{いの}神様の^{まがさき}機会^をを^のが^ささいように^{いの}祈り^{まじ}ましょ^うう。
^{まきやうんどう}幕屋運動^{まてんやうんどう}、^{けいぞく}神殿運動^{きやうかいうんどう}を^{わたくし}継続^{とお}する^{はじ}教会運動^がが^{はじ}私^{はじ}を通して^{はじ}始まる^{はじ}でしょう。

きょうのみことば



神殿に隠れているちがいを見つけながら、神様が召された
ホーリーメイソンの夢を祈りにつなげましょう。
5 か所あります。(ヒント CVDIP)



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび しりょう
準備する資料

きょうのいのり

かみさま はな く もんだい
神様、ありがとうございます。神様を離れたゆえに来るしかない問題とわざ
わいに陥っている時代を生かす神殿建築の主役の答えと証拠をください。
おちい じだい い しんでんけんちく しゅやく こた しょうこ
生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈ります。アーメン



まことの いのり

ピリピ 4章 6～7節

何^{なに}も思^{おも}い煩^{わづら}わないで、あらゆる場合^{ばあい}に、感謝^{かんしゃ}をもってささげる祈^{いの}りと願^{ねが}いによって、あなたがたの願^{ねが}い事を神^{かみ}に知^しっていただきなさい。そうすれば、人^{ひと}のすべての考^{かんが}えにまさる神^{かみ}の平安^{へいあん}が、あなたがたの心^{こころ}と思^{おも}いをキリスト・イエスにあって守^{まも}ってくれます。

私^{わたし}はどのように祈^{いの}っていますか。祈^{いの}りができないでいるなら、靈^{れい}的な敏^み感^{かん}さをもつて確認^{かくにん}しながら導^{みちび}かなければなりません。もし祈^{いの}りができなくなっているならば、私^{わたし}の礼拝時間^{れいはいじかん}を点検^{てんけん}しましょう。みことばが聞^きこえないのか、フォーラムする時間^{じかん}が退屈^{たいくつ}だったり、めんどうで、いやではないでしょうか。または、教会^{きょうかい}ではうまくできているのに、家や学校、習い事の現場では、祈^{いの}りが大変^{たいへん}になってはいないかについても、確認^{かくにん}しなければなりません。

神^{かみ}様は、神^{かみ}の子どもに福音^{ふくいん}をくださいました。福音^{ふくいん}を悟^{さと}れば、神^{かみ}様が喜^{よろこ}ばれるまことの祈^{いの}りができます。そうすれば、すべてのことについて勇気^{ゆうき}をもってやり遂^とげることができま^{かみ}す。神^{かみ}様がくださる神^{かみ}の力^{ちから}が与^{あた}えられるからです。また、みことばの目^めで現場^{げんば}を見ることができ、実践^{じっせん}しなければならぬことも、みことばから探^{さが}し出^だす答^{こた}えを発見^{はっけん}します。神^{かみ}様とともにいる祈^{いの}りをする祝^{しゅく}福^{ふく}を味わうようになるからです。

福音^{ふくいん}の中^{なか}だけではじめることができる、まことの祈^{いの}りがなりたつことを祈^{いの}りながら挑^{ちょう}戦^{せん}しましょう。そうすれば、毎日^{まいにち}、靈^{れい}的に成^{せい}長^{ちやう}して、現場^{げんば}を変^{へん}化^かさせるまことのレムナントの祈^{いの}りを持った証^{しょう}人^{にん}になるでしょう。



きょうのいのり

神^{かみ}様、ありがとうございます。祈^{いの}ることもできない荒^あれ果^はてた靈^{れい}的^{てき}状^{じやう}態^{たい}をいやしてください。いまは神^{かみ}様がくださる祈^{いの}りの課^か題^{だい}をもって、まことの力^{ちから}を回^{かい}復^{ふく}させてください。生^いきておられるイエス・キリストのお名^な前^{まえ}によってお祈^{いの}りします。アーメン



友^{とも}だちを愛^{あい}する心^{こころ}をこめて、まことの祈^{いの}りをしながら次^{つぎ}のページの伝道トラクトを作^{つく}って、渡^{わた}しましょう。

おともだちへ。にっこりわらってね！ スマイル伝道トラクトづくり



(1) 実線^{じっせん}にそって切ります (2) 点線^{てんせん}を確認^{かくにん}しております (3) パパやママ、先生^{せんせい}に

①の裏^{うら}に顔^{かお}、②の裏^{うら}に③

④の裏^{うら}に⑤ ⑥の裏^{うら}に⑦をはります



(4) 「のり」にのりをぬります



(5) 順序^{じゆんじよ}どおりにはりあわせ



③の裏^{うら}に④の裏^{うら}に⑤の裏^{うら}に⑥の裏^{うら}に⑦の裏^{うら}に⑧の裏^{うら}に⑨の裏^{うら}に⑩の裏^{うら}に⑪の裏^{うら}に⑫の裏^{うら}に⑬の裏^{うら}に⑭の裏^{うら}に⑮の裏^{うら}に⑯の裏^{うら}に⑰の裏^{うら}に⑱の裏^{うら}に⑲の裏^{うら}に⑳の裏^{うら}に㉑の裏^{うら}に㉒の裏^{うら}に㉓の裏^{うら}に㉔の裏^{うら}に㉕の裏^{うら}に㉖の裏^{うら}に㉗の裏^{うら}に㉘の裏^{うら}に㉙の裏^{うら}に㉚の裏^{うら}に㉛の裏^{うら}に㉜の裏^{うら}に㉝の裏^{うら}に㉞の裏^{うら}に㉟の裏^{うら}に㊱の裏^{うら}に㊲の裏^{うら}に㊳の裏^{うら}に㊴の裏^{うら}に㊵の裏^{うら}に㊶の裏^{うら}に㊷の裏^{うら}に㊸の裏^{うら}に㊹の裏^{うら}に㊺の裏^{うら}に㊻の裏^{うら}に㊼の裏^{うら}に㊽の裏^{うら}に㊾の裏^{うら}に㊿の裏^{うら}に



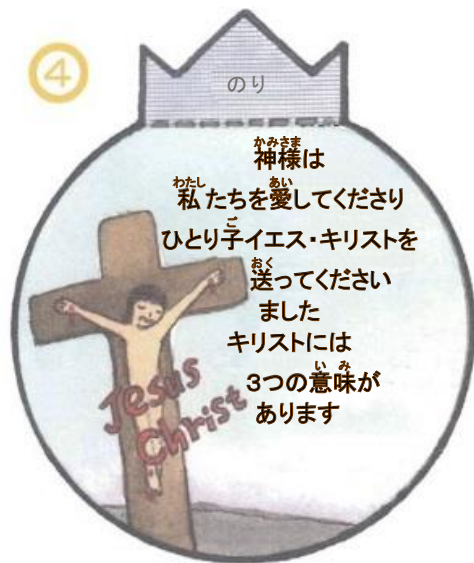
神^{かみ}の国^{くに}の主^{しゅ}子^し、主^{しゅ}女^{にょ}が伝^{でん}え^んるスマイル伝道トラクトできあがり！



あひと
会^あう人^{ひと}

じゆんび
準^{じゆん}備^びする資^し料^{りょう}

①の裏に顔、②の裏に③、④の裏に⑤ ⑥の裏に⑦をはってください





じゅんびされた せんきょうし

どうび

I サムエル 16章 12～13節

エッサイは人をやって、彼を連れて来させた。その子は血色の良い顔で、目が美しく、姿もりっぱだった。主は仰せられた。「さあ、この者に油をそそげ。この者がそれだ。」サムエルは油の角を取り、兄弟たちの真ん中で彼に油をそそいだ。主の霊がその日以来、ダビデの上に激しく下った。サムエルは立ち上がってラマへ帰った。

神様は私に、幼い時から福音を聞いて親の愛のなかで教えを受けながら育つように、レムナントの時期を準備されました。目に見える環境は重要ではありません。もし、親に信仰がなくてもだいじょうぶです。教会の牧会者、先生を霊的な親として準備して下さったからです。

ダビデは、世の中で受けられない霊的教えを受けながら育ちました。幼い時から、生きておられる神様をほめたたえて黙想しながら、羊飼いの仕事をして、みことばでともにおられる神様を体験しました。ある日、毎日、神様とともにいる時間を過ごしていたダビデに、大祭司サムエルが訪ねてきました。そして、ダビデの頭に油を注ぎました。神様が王として準備した人だったからです。

神様は、福音が消えたわざわい時代を生かすために私を呼ばれ、福音の契約と世界福音化という約束をくださいました。また、ダビデのように成長するように、霊的教えが与えられる出会いの祝福もくださいました。神様がくださった祝福を覚えて、今日も準備された宣教師として学校に行きましょう。



みことば
適用

幼い時期から、宣教師として準備され、一生福音を伝えた宣教師について見てみましょう。きょうのみことばをもう一度、黙想しましょう。



中国宣教師の父 ハドソン・テラー

Hudson Taylor, 1832~1905

イギリス出身の中国宣教師ハドソン・テラーは、中国に深い関心を持っていたお父さんとお母さんの祈りの中で生まれました。お父さんは、彼に幼い時期から、中国宣教師についてのビジョンを与えました。イギリスより100倍も広い中国の地に行くことを願いながらです。そのような中、17歳になった年に、ウォルター・ヘンリー・メドハースト (Walter Henry Medhurst) が書いた小冊子『China』(中国)を読んだ、中国に対する情熱を持つようになりました。特別に、宣教師に行かなければならないきっかけや事件があったものではありません。しかし、完全に神様のために献身すると誓願して、着実に祈りました。その後、医学を勉強しながら、物質的、精神的、肉体的訓練をしました。中国へ向かう初めての船で死にそうになる峠を越えて生き残り、神様によりいっそう、全面的に従順にすると心に決めました。その後、51年間、中国伝統衣装を着た宣教師として、多くの人に宣教師のビジョンを与えました。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。毎日、霊的教えの中で、未来の宣教師として準備されるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

きょうのでんどう

会う人

準備する資料